

本原稿の日本語タイトル

English Title of this Paper

工学 太郎

Taro KOUGAKU

秋田大学

Akita University

＜あらまし＞ 日本教育工学会第 29 回全国大会が平成 25 年 9 月 20 日(金)～23 日(月)の 4 日間、秋田大学において開催される。JSET ホームページから、オンラインで、原稿を提出していただくことになるので、大会での発表を希望している会員は、その手続き等をご確認いただきたい。なお、課題研究(2 又は 4 頁)、一般研究(2 頁)、International Session(2 頁) のいずれの発表の場合にも、原稿の提出締切は、平成 25 年 7 月 23 日(火)である。ただし、7 月 30 日(火)までは差し替え可能である。原稿は、オフセット印刷をする都合上、マージン等の書式を遵守して作成すること。なお、原稿は pdf 形式のファイルにて、提出する必要がある。

＜キーワード＞ 下のキーワード一覧を参考に、5～6個のキーワードを列挙すること。

1. はじめに

本文は2段組にしてください。○○○○○○○○

A horizontal row of 20 empty circles, each with a thin black outline, arranged in a single line. This visual element is typically used for creating a rating scale or a progress bar where users can indicate their level of agreement or completion.

A horizontal row of 20 empty circles, evenly spaced, used as a visual element in a presentation slide.

キーワード一覧 関連すると思われるキーワードを列挙してあります。記入の参考にして下さい。

教育目標	カリキュラム	教育課程	総合的な学習の時間	自己学習力	
教育情報	CAI	教育情報処理	データ解析	数理モデル	
シミュレーション	資料収集	データ解析ツール	情報教育	情報リテラシー	
情報処理システム	プログラミング言語	情報処理教育	図書館情報学		
学校事務処理	統計処理	情報検索	データベース	情報管理	
標準化	システム設計	システム開発	ネットワーク	Web 利用	
Eメール	情報倫理	インターネット倫理	著作権	システム評価 インターネット	
知識ベース	知識工学	知的学習支援システム	訓練支援システム	学習者モデル	
思考モデル	知識表現	推論機構	知識獲得	言語インターフェース	
エキスパートシステム		人工知能	認知発達	知的インターフェース	
テキストマイニング	データマイニング	思考の外化	バーチャルリアリティ		
教育メディア	教材管理	教材開発	教具開発	教育機器管理	学習コンテンツ
インストラクショナルデザイン		教育ソフトウェア開発			ヒューマンインターフェース
教育機器利用	遠隔教育・学習	放送教育	視聴覚教育		メディア教育
マルチメディア	学習環境	コミュニケーション			メディアリテラシー
教授法	授業スキル	学習スキル	教育評価	学力調査	教育統計
教育測定	評価項目	テスト	学力	知能	適性
性格	意欲	学習指導	授業研究	授業分析	授業設計
授業実践	生徒指導	生活指導	進路指導	教育方法	教育工学
協調学習	CSCL	グループ学習	研究方法論	質的研究	ワーキングショップ
教育経営	学級経営	教育施設	学校開放	学校規模	
教育設備	オープンスペース	学習環境	校具	学校保健	管理組織
教育施策	教育制度				
企業内教育	社会人教育	生涯学習	教師教育	現職教育	幼児教育
幼稚園教育	学校教育	小学校教育	中学校教育	高等学校教育	高専教育
大学教育	高等教育	技術者教育	教科教育	養護教育	特別支援教育
治療教育	語学教育	日本語教育	国際理解教育	看護教育	福祉教育
自己啓発	自己評価	OJT	人材開発	野外学習	国際協力